

自動車管理(計画・変更計画書・報告)書

令和 5年 7月 25日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第44条第3項において準用する同条例第25条第3項・
第46条第1項・第46条第2項において読み替えて準用
第45条第1項
第46条第2項において準用する同条例第45条第1項

第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項
する同条例第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項

の規定に基づき、

自動車管理計画を策定(変更)
自動車管理報告書を作成
しましたので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	リコージャパン株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO 木村 和広
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	東京都港区芝3-8-2芝公園ファーストビル
県内事業所数	7 事業所
県内自動車使用台数	118 台
自動車の使用に伴う 温室効果ガス排出量	232.166 t-CO ₂

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	終了年度	2024	年度
報告対象年度	年度					

3 計画(内容・実施状況)

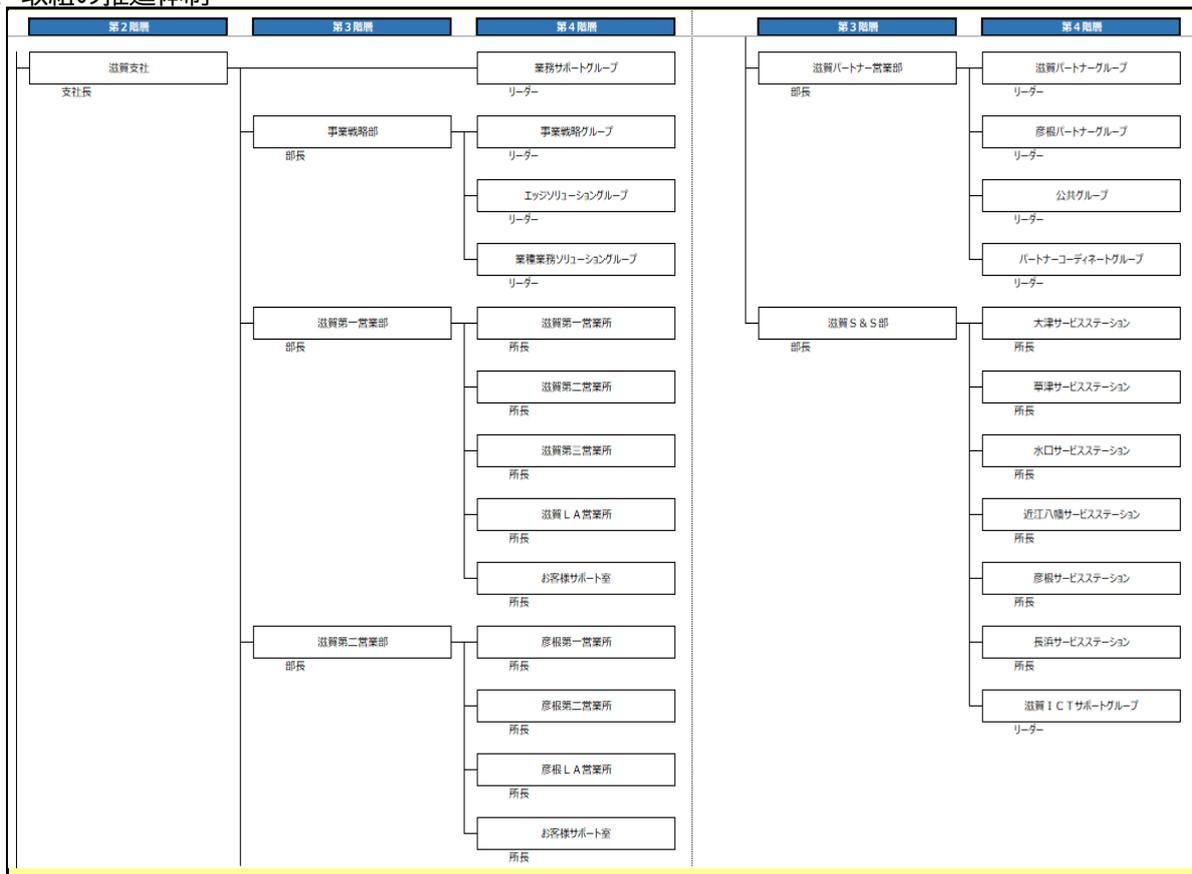
計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本的な方針

リコーグループは、温室効果ガスの排出が抑制された脱炭素社会を実現するために、「脱炭素社会実現に貢献する技術開発」「省エネ・再エネ関連ビジネスの提供」「事業活動における脱炭素化」の3つの視点で、自社だけではなく社会全体に貢献できる取り組みを進めていきます。
自動車の使用に伴う部分では、「事業活動における脱炭素化」の視点で取り組みを進めていきます。

2 取組の推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

3 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の削減に関する取組の内容

項目	取組の内容	目標達成確認指標				実施結果
			現状	目標	CO ₂ 排出量削減目標	
自動車使用の合理化	自動車ごとの走行距離、燃料消費量のデータベースを活用し自動車利用の効率化の継続的な取り組み実施。併せて、テレマティクス活用実施。低稼働率車のカーシェア移行。	稼働率	80%	85%	3%	
より温室効果ガス排出量が少ない自動車の導入	車両の小型化推進（普通自動車を軽自動車に変更）	軽自動車率	81.9%	84.5%	1%	
	車両の削減	社有台数	118	117		
次世代自動車等の比率を増やす取組	電気自動車への移行推進					
従業員に対する自動車使用に伴う温室効果ガス排出削減に関する教育	各拠点での「エコドライブ10」の配布と提示。	E-ラーニング実施回数	月1回	月1回	0%	
	安全運転啓蒙活動と併せて実施					
その他の取組	マイカー通勤ではなく公共交通機関での通勤推進	交通リスクを考慮し、原則車通勤の禁止。	マイカー通勤13名	マイカー通勤12名		
		コロナ禍で在宅勤務を増やし事業所出社抑制を実施。	在宅勤務率3.4%	在宅勤務率4.0%		
				合計	4%	

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。